

「世界ローターアクト週間」 に因んで

ローターアクト委員会

委員長 梅澤喜八郎 (東大阪西RC)



世界ではじめてローターアクトクラブが設立された3月13日を記念して、その前後一週間が世界ローターアクト週間とされています。

これを機会に、当地区のローターアクトの活動の一端を報告させていただきます。当地区には19のローターアクトクラブがあり、現在の会員総数は約260名で、期首から約60名の増となっています。これらの19のクラブを三つのゾーン（北、中、南）に分けて運営しています。

地区役員は地区代表、幹事、会計、副幹事3名、ゾーン代理3名の9名で構成されており、毎月2回役員会を開いて地区行事の取組みをはじめとする様々な課題を協議しています。

また、各ゾーン毎に月1回そのゾーンに属するクラブの会長が参加してゾーン会議（会長会）が開催されます。この会議には、地区役員から担当副幹事と担当ゾーン代理が出席します。この会議では、各クラブの会員の増減、例会の報告、例会外の諸行事（奉仕活動など）が発表され、また次月の予定の案内が行われます。

年に2回、このゾーン会議にそれぞれの提唱クラブの担当ロータリアンにも出席していただいて意見交換を行い、相互理解を深める機会としています。

主な地区行事として、年2回（例年7月と2月）日赤に協力して献血活動を行っています。また、同じ日に、地区役員と各クラブの役員が集まって地区連絡協議会が開かれます。

9月に「全国統一アクトの日」、11月には「海外研修」があります。今年度はグアムを訪問しました。グアムは第2750地区（東京南）に属しているのです

が日本のローターアクターとの交流の機会が少なく、今回の訪問で相互の理解と友情を深めるのに大いに役立ったと考えています。また戦没者の慰霊のために活躍している現地の日本人ロータリアンの方に出逢い、戦中、戦後のグアムと日本との関わりについて多くのことを学ぶ機会となりました。

3月には「世界RAC DAY」、4月には「新旧理事役員会」、5月には「年次大会」、6月には「リーダーシップフォーラム」がそれぞれ開催されます。

これらの地区行事は各RC事務局に案内を流して参加を要請しています。

是非、理事会でご検討くださいますようお願い申し上げます。

最後に、東北支援について触れさせていただきます。当地区ローターアクトも「災害支援プロジェクトチーム」を立ち上げ、去る10月29日、30日に、地区代表の古川君と地区役員の末松君が茨木RCの久保様の紹介で気仙沼を訪問し、また1月21日には第2520地区（岩手、宮城）のローターアクト会長・幹事会に上記両君と小生も参加し、現地ローターアクターの諸君や列席されていたロータリアンの方々と、今後の支援のあり方について話し合ってきました。

いろいろな形でみなさまのご協力をお願いすることになると思いますが、どうかよろしく願い申し上げます。